

### 委員会の動き

#### 介護施設に関する調査

平成 30 年 6 月 15 日  
教育民生常任委員長 三谷 幸一郎

社会福祉法人香南会総合福祉ゾーン天空の里（以下「天空の里」）は、平成 29 年 4 月 1 日に本山町に新規オープンした民間経営の社会福祉施設で、現在 81 名のスタッフで運営を行っている。施設の内訳は、特別養護老人ホーム（名称そよ風）は 80 床で全室 2 人部屋、また、ショートステイ 10 床（2 人部屋が 3 室と個室 4 部屋）であり、1 人が使える居室の広さは 6 畳半程、養護老人ホーム（名称山吹）は 60 床で全室個室であり、1 人が使える居室の広さは 6 畳半程である。

天空の里での新たな介護サービス事業として、ケアハウス（名称さくら草）は 30 床の全室個室で、60 歳以上であれば、元気な方から要介護認定を受けている方まで利用できる施設である。すべての施設で買い物や理美容ができ、季節に応じた行事開催や毎月の誕生日会、行事食などもあり、楽しく安心して過ごせる施設である。またデイサービス（名称こまどり）は一日の利用定員は 20 人、認知症対応型デイサービス（名称かわせみ）は一日の利用定員は 24 人、地域交流棟（名称もとやま）は男女トイレ、障がい者用トイレ、シャワー室 2 室、キッチンが設置され、可動式舞台なども利用可能である。いずれの施設も安心して楽しく過ごせると確信した。

また、合同会社エスペランサ（以下「通所よさく」）は大豊町落合地区に地元出身の方が平成 29 年 2 月に開所し、定員は 18 名、5 名のスタッフにより平日の午前 9 時 30 分から午後 4 時まで運営している。施設利用者の送迎については、山間部ゆえに車道が急こう配で狭いうえ、冬季には積雪や凍結で問題点が多々あるとのことだが、ほぼ毎日定員に近い利用者がいるとのことであった。また、施設代表者より同様の施設が町内のほかの地区でも運営してほしいとの強い声もあった。



天空の里

### 編集後記

梅雨に入りうっとうしい日が続いていますが、今年は梅雨明けが早いのではないかと予測されています。暑さも本格的になり、大雨や台風等も心配されます。6 月 18 日の朝には、大阪で地震が起き甚大な被害ができました。近い将来南海地震も予測されております。町民の皆様におかれましては、常に防災意識を持ちたいものです。

さて、今議会は、ゆとりすと放送の不具合により議会放送が聴けないなど、ご迷惑をお掛けいたしました。老朽化した現放送施設の更新として、本年度から事業が始まる地域情報通信基盤整備工事（タブレット端末による新しいゆとりすと放送）に期待したいところです。

今後ともよろしくお願ひします。

編集委員長 西村正尚

<ご意見やご感想は>

大豊町議会事務局  
電話 72-0468（直通）

### 議会からのお知らせ

5 月 25 日 前野由和議員が、高知県町村等監査委員協議会定期総会において、監査委員として 7 年以上在職され協議会表彰を受賞されました。心よりお喜び申し上げます。今後とも研鑽を積み、住民の負託にこたえられますようご期待しております。



### Q13

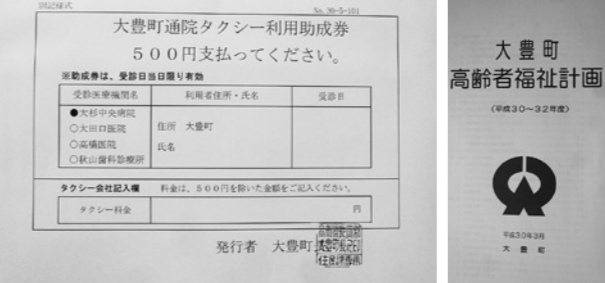
問 社会的弱者の生活支援を問う  
答 住民サービスの充実を図る



佐々木文三 議員

社会的弱者といわれる高齢者や身体障がい者が多く住む本町では、いろんな催し物をしようとしても交通の便が悪く、出席者が年々減少してきているのが現状である。また、日常生活においても不便を来している方が多くいると思うが、この対策について、例えば、社協のバスを使って病院に行くついでに買い物をして帰るなどのニュースを聞いたことがある。本町においても検討するべきでは。

基づいて行っている。また、乗り合いタクシー、通院タクシー、デイサービスを利用した買い物とか、そうした制度等も通じて、今後住民サービスの充実を図る。



▽岩崎憲郎町長  
高齢者、障がいのある方等社会的弱者に対する行政上のサービスは、高齢者福祉計画、障害福祉計画の計画に返納について、2 力月前

J A 土佐くろしおと須崎警察署で返納の推進をしており、自主返納をすれば特典がつくというニュースを見たが本町でも、返納者に対しての何らかのフォローは考えてないか。



大豊町安全推進町民会議の高齢者訪問

▽岩崎憲郎町長  
平成 29 年の運転免許返納者は、町内で 9 件である。公共交通が

頻繁にあるところにおいて、バス等のフリーパス券を渡すなどの話は聞いているが、本町で考えた場合に、どのような対策すれば効果があるかを考えなければならぬ。今後において、運転免許返納者に対して、行政としての対応等の意見、考えがあれば聞かせたい。き検討していきたい。

### 意見書

日本政府が核兵器禁止条約の批准作業を進めることを求める意見書

総務産業建設常任委員長 上池 如夫 (賛成者・全員)

全国一律の最低賃金制度の確立と最低賃金の大幅引き上げによる地域活性化そしてそれを可能にする中小企業支援策拡充を求める意見書

総務産業建設常任委員長 上池 如夫 (賛成者・全員)

子どもの医療費等の負担軽減に関する意見書

提出者 前野 由和議員 (賛成者・全員)  
小笠原妙子議員  
三谷幸一郎議員  
今井 安博議員